

平成30年度

# 事業年報

千葉県松戸健康福祉センター

(千葉県松戸保健所)

## はじめに

健康福祉センター（保健所）は、地域における保健・医療・福祉の広域的・専門的・技術的拠点という役割のもと、地域住民の健康の保持及び増進を図るために、様々な分野の公衆衛生行政にかかわる事業を行っています。少子高齢化の急速な進展、生活スタイルの変化、疾病構造の変化等、地域保健を取り巻く状況は大きく変化しており、多様化していく地域社会への対応が必要となっています。圏域や国境をこえた公衆衛生課題への取り組みも重要となっています。その一つが薬剤耐性(antimicrobial resistance)菌の問題です。

WHO は 2015 年 5 月に「薬剤耐性に関するグローバル・アクション・プラン」を採択し、薬剤耐性を世界的な健康危機と認識して対策を打つための活動を展開しています。日本においても 2016 年 4 月に「薬剤耐性（AMR）アクションプラン 2016－2020」が策定され、ワンヘルスアプローチ（ヒト、動物、環境に関与する関係者が共同する）による取り組みが始まりました。このアクションプランでは対策を推進するため、①普及啓発・教育②動向調査・監視③感染予防・管理④抗微生物剤の適正使用⑤研究開発・創薬⑥国際協力の 6 つの分野に分けて、2016 年からの 5 年間で取り組む目標が設定されています。アクションプランの戦略 3.1 「医療、介護における感染予防・管理と地域連携の推進」には、地域の医療機関等と保健所の連携についても記載されています。現在、保健所は、平常時に医療機関の抗菌薬適正使用や院内感染対策の向上に向けた支援を行うとともに、耐性菌感染症発生時には医療機関と連携した拡大防止に取り組んでいます。2018 年 11 月に出された「薬剤耐性ワンヘルス動向調査年次報告書 2018」からは、2020 年の目標値に達するために、さらなる AMR 対策の推進と普及が必要な状況です。抗菌薬の適正使用には医療従事者のみならず患者側の国民の理解が重要です。アクションプランでは、「国民に対する薬剤耐性の知識、理解に関する教育啓発・教育活動の推進」が戦略 1.1 として最初に記載されています。AMR 臨床リファレンスセンターが中心となり普及啓発の情報発信を行っていますが、市民の皆さまの知識や理解度は、まだまだ不十分です。関係機関の皆さまと連携し情報を発信することで、意識の向上につなげていくことが重要と考えております。

“知ろう まもろう 抗菌薬 ” (AMR リファレンスセンター 啓発ツールより)

保健所は、地域の関係機関の皆さまと危機意識を共有し、危機管理対策を実施していく所存ですので、今後も 御支援、御協力の程、よろしくお願ひいたします。

なお、事業年報は平成 30 年度松戸健康福祉センター（保健所）の事業実績をまとめたものです。地域の資料として御活用いただければ幸いと存じます。

令和元年 9 月

千葉県松戸健康福祉センター長（松戸保健所長） 新 玲子

## 目 次

<p>I 総括・・・・・・・・・・・・・・・・ 3</p> <p>1 沿革・・・・・・・・・・・・・・・・ 3</p> <p>2 概要・・・・・・・・・・・・・・・・ 4</p> <p>3 管内の状況・・・・・・・・・・・・ 5</p> <p>4 健康相談・・・・・・・・・・・・ 8</p> <p>5 各種委員会・・・・・・・・・・・・ 8</p> <p>6 機構及び事務内容・・・・・・・・ 11</p> <p>7 職員数及び配置状況・・・・・・ 12</p> <p>II 総務課・企画課の業務概要・・・・ 15</p> <p>1 歳入・歳出決算・・・・・・・・ 17</p> <p>2 医務関係・・・・・・・・・・・・ 19</p> <p>3 薬務関係・・・・・・・・・・・・ 22</p> <p>4 献血推進事業・・・・・・・・・・・・ 26</p> <p>5 地域保健医療計画の推進・・・・ 26</p> <p>6 厚生統計調査・・・・・・・・・・・・ 27</p> <p>7 協議会・委員会の開催状況・・ 34</p> <p>8 保健所実習・地域保健臨床 研修・・・・・・・・・・・・・・・・ 35</p> <p>9 広報・啓発事業・・・・・・・・・・ 36</p> <p>10 地域防災対策・・・・・・・・・・・・ 36</p> <p>11 我孫子連絡所の管理・運営・・ 37</p> <p>III 地域保健課の業務概要・・・・・・ 41</p> <p>1 保健師関係指導事業・・・・・・ 43</p> <p>2 母子保健事業・・・・・・・・・・・・ 46</p> <p>3 成人・老人保健事業・・・・・・ 52</p> <p>4 一人ひとりに応じた健康支援 事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 53</p> <p>5 総合的な自殺対策推進事業・・ 53</p> <p>6 地域・職域連携推進事業・・・・ 54</p> <p>7 栄養改善事業・・・・・・・・・・・・ 55</p> <p>8 精神保健福祉事業・・・・・・・・ 64</p> <p>9 肝炎治療特別促進事業・・・・ 72</p> <p>10 肝がん・重度肝硬変治療研究 促進事業・・・・・・・・・・・・ 72</p> <p>11 難病対策事業・・・・・・・・・・・・ 72</p> <p>12 市町村支援・・・・・・・・・・・・ 83</p> <p>13 保健所保健・福祉サービス 調整推進事業・・・・・・・・・・・・ 84</p>	<p>IV 地域福祉課の業務概要・・・・・・ 87</p> <p>1 福祉関係事業・・・・・・・・・・・・ 89</p> <p>V 疾病対策課の業務概要・・・・・・ 101</p> <p>1 結核予防事業・・・・・・・・・・・・ 103</p> <p>2 感染症予防事業・・・・・・・・・・ 112</p> <p>3 エイズ対策事業・・・・・・・・・・・・ 126</p> <p>4 原爆被爆者対策事業・・・・・・ 128</p> <p>VI 生活衛生課の業務概要・・・・・・ 133</p> <p>1 食品衛生事業・・・・・・・・・・・・ 134</p> <p>2 狂犬病予防事業及び動物愛護 管理事業・・・・・・・・・・・・ 141</p> <p>3 環境衛生事業・・・・・・・・・・・・ 145</p> <p>VII 検査課の業務概要・・・・・・ 153</p> <p>1 臨床及び細菌検査業務・・・・ 154</p> <p>2 食品衛生検査業務・・・・・・・・ 155</p> <p>3 健康危機管理検査業務・・・・ 156</p> <p>4 精度管理事業・・・・・・・・・・・・ 159</p> <p>VIII 食品機動監視課の業務概要・・ 163</p> <p>1 食品衛生監視事業・・・・・・・・ 164</p> <p>IX 監査指導課の業務概要・・・・・・ 173</p> <p>1 指導監査等業務の概要・・・・ 173</p> <p>2 松戸健康福祉センター監査 指導課の所管区域・・・・・・・・ 173</p> <p>3 監査等の実施状況等・・・・・・ 173</p> <p>X 資料編・・・・・・・・・・・・・・・・ 177</p> <p>1 松戸保健所管内 保健・介護 サービス施設・・・・・・・・・・・・ 177</p> <p>2 学会・研究会における発表・・ 182</p> <p>3 表彰関係一覧表・・・・・・・・・・ 183</p> <p>松戸健康福祉センター（松戸保健所）／ 松戸健康福祉センター（松戸保健所） 我孫子連絡所 案内・・・・・・・・ 185</p>
--	--

## 凡 例

- 1 各表、図は、年とあるものは1月～12月の暦年、年度とあるものは、4月～翌年3月の会計年度である。
- 2 各表中、年号表示のない資料は、平成30年度分（平成30年4月1日～平成31年3月31日）
- 3 各表欄外の注を参照のこと。
- 4 各表の数字は、単位未満を四捨五入してある。したがって、合計表と内訳の計が一致しない場合がある。
- 5 各表の符号は、特にことわりのないほかは、次のとおりである。
  - 「0」掲載単位に満たないもの
  - 「－」該当なし
  - 「…」事実不詳又は資料なし
  - 「△」減少を示す